



あなたは新しくなれます Part 1 牧師 立石尚志

● 聖書の神様は新し物好き

教会とかキリスト教というと、中世カトリック教会の荘厳なカテドラル、美しいステンドグラス、ミサ曲、宗教画、ヘンデルやバッハのオルガンや合唱、受難曲、レンブラント等々の「古いもの」をイメージする方が多いかも知れませんが、イエス・キリストが iPhone を使ったり、ハイブリッド車を乗り回したりしている姿など想像することができるでしょうか。そんな不謹慎な、と思われるかも知れませんが、聖書は一貫して神が大の「新し物好き」であること示しています。

神は新しい歌が大好きです。「**新しい歌を主に向かって歌え。喜びの叫びとともに、巧みに弦をかき鳴らせ。**」詩篇 33:3。神への賛美が何よりの喜びであったユダヤのダビデ王は新しい歌を沢山作ったばかりでなく、新しい楽器まで考え出したと記録されています。「**新しい歌を主に歌え**」という命令があるからこそ、古代のグレゴリオ聖歌からバッハ、そして近代のゴスペルに至るまでキリスト教会はいつも新しい音楽を生み出して来ています。

神はまた新しい物で私たちを喜ばせたいとも願われます。「**見よ。まことにわたしは新しい天と新しい地を創造する。…だから、わたしの創造するものを、いついつまでも楽しみ喜べ。…**」イザヤ 65:17-18 とある通りです。

そして「**神は人をご自身のかたちとして創造された**」創世記 1:26 とあるように、私たちは創造主なる神の性質を宿しているからこそ、私たち自身も創造的に生き、新しいものを生み出すことに喜びを感じるのです。

● 新しい歩み、新しい人生を下さる神様

そのような中で神が一番新しくしたいと願っているのは、何でしょうか？それは私たち人間なのです。

世界中、どちらを見回して見ても、国、社会、地域、結婚、親子、ありとあらゆる人間関係が壊れていると思いませんか。私たちは互いを傷つけあうだけでなく、神が造られた動植物の世界をも絶滅に追い込み、生態系を支える地球環境すら破壊しています。なぜ人間だけこんなにずれた生きかたをしているのでしょうか。これは人が神に従わず、自己中心に陥った結果なのですが、こんな悲惨な状態にある私たちに神は人生半ばからでも、あるいはギリギリの所からでも「**新しい歩み**」「**新しい生きかた**」を与えたいと願っておられるのです。

今までの人生を振り返って、ああ、なんでこんな状態なのだろう、新しくやり直したい、と思われる人はいらっしゃるでしょうか。

聖書に「**わたしは彼らに一つの心を与える。すなわち、わたしはあなたがたのうちに新しい霊を与える。わたしは彼らのからだから石の心を取り除き、彼らに肉の心を与える。**」エゼキエル 11:19 とあります。神は私たちの怒りや不満に満ちた心、かたくなで赦すことができない心、無感動、鈍感になってしまった石のような心を取り除いて、神の霊を私たちの心に吹き込み、新しい、柔らかい、生きた心を与えてくださると約束してくださっているのです。

● ではどうしたら新しくなれるのでしょうか？

皆さんも今まで自分の力で新しくなるぞ、と頑張ったことがあると思います。でもどうでしたか。元の木阿弥、駄目だったのではないのでしょうか。ですからまず

- 1) 正直に自分の頑張りでは新しくなれなかったこと、自分に罪深い自己中心性があることを認め、神の前に罪人であることを認めることです。その上で
- 2) キリストがこんなにみじめで罪深い私のために十字架に掛かって私が受けるべき刑罰を代わりに引き受けてくださったことを受け入れ、信じ、
- 3) これからは復活されたイエスを「自分の神、人生の主」として心にお迎えし、従うことを決意することです。

こうするなら聖書ローマ 6:6 にあるように、「**私たちの古い人はキリストとともに十字架につけられ**」私たちは「**もはやこれからは罪の奴隷でなくなる**」ことができるのです。そして「**だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。**」2 コリント 5:17 とあるように私たちは暗かった過去をあとにして本当に新しい歩みをするようになるのです。この新しい人生こそ、神がくださる最大のプレゼントなのです。今、これをお読みの方でその新しい歩みを欲しいと願っている方はいらっしゃるでしょうか。是非、お近くの教会にお出かけくださってキリストを信じたいことをお伝えくださり、一歩踏み出して洗礼をお受けください。祝福をお祈りしています。(裏面に続き) ■

たった一言で N. I. さん

受洗日 2003年7月20日 (2003~2005 グリニッチメンバー)

私が洗礼を受けたのは2003年の夏、36歳の時でした。教会の隣の個人宅のプールをお借りしての洗礼式でしたが、その時立ち会って頂いた皆様、私たち一家は今西東京市に暮らしています。昨年12月に立石先生が我が家を訪ねてくださり、当時の写真をパソコンで見せてくださり、居合わせた姉妹方とひと時NYに心を馳せました。この日はグリニッチで出会ったKさん、アトランタのウェストミンスター日本人教会で出会ったFさんとお姉様、そして現所属の東伏見福音キリスト教会で一緒にG御一家(JCFN スタッフ)も我が家をお訪ねくださり、帰国者の

集いとなりました。私にとってはこうした信仰の友の集まりに加えて頂く事が何物にも代えがたい楽しみとなっていますが、海外での教会生活を通して主からそこに喜びと楽しみを与えて頂きました。

私たち一家が教会に行くようになったのは2001年のイースターのエッグハンティングの催しに興味を持ったからです。子供の良い思い出という感じで参加したのですが、当時近藤泉先生のメッセージを聞いて、また来週も来ようと思ってしまいました。それから毎週日曜には教会に行くようになりましたが、教会の皆さんに心を開くこ

ともなく、私自身、居づらい気持ちもあるのですが、先生のお話を聞き終わると、また来週も来ようという気になるのです。そのうちにハリソン聖研に参加するようになって、ようやく私の居場所が落ち着いたと思えました。近



藤先生やMさんにとって私はどんな求道者だったかなと思うと恥ずかしい限りですが、ここでの学びは本当に私の宝物です。毎回出席するかどうかとも怪しい、いい加減な私でしたが、行きは渋々、帰りはスキップというほど心に変化がありました。

この聖研で出会った2つの御言葉が大きなワンステップになりました。一つは「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。」です。ある日心の奥からかすかなブザーがなりました。どういう状況だったか思い出せないのですが、愛せていないという事を示され、ほんの小さな痛みを感じました。また別の日に学んだヨハネ 14:6 のイエス様の

宣言にはかなりの反発心を抱きました。「…わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」ある日近藤先生に、いろんな宗教を通して極めればひとつの神に至るのではないかと質問しました。しかし近藤先生のお答えは逆質問でした。死んで舞台の幕が開いたとき、違っていたらどうします？私はそれから生きていく間に本当の事が知りたいと願うようになりました。

3人目の妊娠をきっかけにいよいよ自分の醜さ、弱さと直面し、つわりの真只中、イエス様に助けを求めました。たった一言、助けてください、つわりが辛いですというものでしたが、即座

に十字架にかかったイエス様が祈られたその場面が浮かび、この方を私の主としていきたいと思いました。(ルカ 23:34) 受洗後は立石先生ご夫妻には本当にお世話になりました。私たち夫婦の事では当時の兄弟姉妹にもたくさんお祈りして頂いていたと聞いております。遠方から、また近くからお祈りによって支えて頂いてありがとうございます。お礼も言えず仕舞いですが、この救いの恵みに留まり続け、どこに住んでも私たちの神様に繋がってほしいと心から願うものです。(Iさんは夫婦一緒にグリニッチで洗礼を受けられ、二度目の駐在のアトランタで三人のお子さんたちも洗礼を受けられました。) ■

「あなたは新しくなれます Part 2」

● 賞味期限があるということ

新しいものが生み出されるということは古くなって使えなくなるものも出てくるとも意味しています。コンビニの御弁当には「賞味期限」が記され、自動車のパーツには「耐用年数」があります。京大のある先生によると人体は60兆個の細胞からなるそうですが、その細胞も消費期限付き…私達の身体は数年で脳みそ等一部の細胞を除き、ほぼ全取換えになるのだそうです。驚異的なことですが、その人体も神によって耐用年数を120年と定められています(創世記6:3)。大きなスケールでは、太陽も地球上の生命を焼き尽くさない範囲で光っている時間は限られており、地球も賞味期限付きなのです。神は実に最初から賞味期限付きの天地創造をなさったということです。

● 特別に「永遠」を持つ存在である人間

その中でさらに驚くべきことは何でしょうか？「神は…人の心に永遠を与えられた。」伝道者(コヘレト) 3:11 とある通り、神は有限な世界の中に無限・永遠の性質を持つ人間を存在させられたことです。もし、この地上で数十年、悪戦苦闘して生きて死んでそれで終わりなら、しかも誰も「私」という存在を覚えてくれず、単に忘れられてしまうだけの存在なら…地球がやがて太陽に焼かれて人類がこの広大な宇宙に存在していた記憶さえ永久に消し去られてしまうなら、いったい、私も、人類も、何のために存在しているのだろう、と考えたことはありませんか。あなたに永遠を思う力が与えられているからこそ悩めるのですが、その思いを是非大切になさってください。多くの人は人生をただ面白おかしく、アミューズ(ミューズ=考える、ア=しない)しながら生きるしかないと思うようになってきています。しかし永遠という視点が与えられますと、病気、地震、津波に巻き込まれたらアンラッキー、人生は、誰がいちばんラッキーな生きかたができるかというギャンブルではない、ということがわかってきます。

● 新しいことを準備されている神

天地創造なさった神は現実におられます。そして神は新しい世界をふさわしい者たちのために準備してくださっています。キリストは言いました。「あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言うておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。」ヨハネ 14:1-3。キリストの弟子のヨハネは世界の将来を特別に見せてもらった時のことを次のように記録しています。「また私は、新しい天と新しい地とを見た。以前の天と、以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが…天から下って来るのを見た。」黙示録 21:1-2。神が着実に新しい世界を準備しておられることを聖書は一貫して語っています。あなたはそこに入りたくないと願われますか。神は招いておられるのです。

● ちまたの2012年問題…

2012年もう2月です。昨年の今ごろ、あの地震・津波・原発被害を誰が想像していたでしょうか。数年内に関東東海地域にも必ず巨大地震が来ると予想されています。NASAは今年から来年にかけ、太陽の黒点活動が活発化するため、太陽風が吹き荒れて地球にも甚大な被害が及ぶ可能性があるかと警告しています。人災の危険も迫っています。中東情勢はイランの核化によりますます不安定になり、欧米の経済状況、日韓中の関係も不安定です。古代マヤ文明のカレンダーは2012年12月で終わっていることで世の終わりを心配する人も大勢います。しかし最初から神が終わりを定めておられることを知り、神につながっている人は、ことさらに浮き足立つ必要はないのです。■

■2012年の集会・行事予定■

※ 下記以外にも週の間、入門クラス、聖書の学び会が定期的に行われています。お問い合わせください。

【定例集会】

★ 日曜礼拝/10:00~11:30

メッセージは託児室でモニターを通して聞く事ができます。

礼拝後 グループ会/12:15 まで

大人、子供それぞれのクラスに分かれます

★ 祈禱会/水曜日 10:00~12:00

【各種集会】

★ スタンフォード 聖書を読む会

隔週水曜 1:15pm

★ ハートフォード 聖書を読む会

隔週月曜 マルコの学び

毎週木曜午前 場所はお問合せください

★ ハリソン 聖書を読む会

隔週火曜 10:00am 場所:ハリソン長老教会

★ マウントキスコ 聖書を読む会

毎週水曜 8:00pm 場所:平野宅

★ ハリソン・メンズ・バイブル・フェローシップ

第1, 2, 3 木曜日 8:30pm 場所:荒木宅

● 2/17-19(土)メトロニューヨーク 父の学校第一期

● 4/6(木) 受難を覚える祈禱会

● 4/8(日) 1:00~3:00pm ファミリーイースターセレブレーション

《教会住所》グリニッチ福音キリスト教会 (Japanese Gospel Church of Greenwich)、 牧師 立石尚志

c/o St. Paul Ev. Lutheran Church, 286 Delavan Ave. Greenwich, CT 06830 website: www.jgclmi.com

《問い合わせ》 教会 TEL/FAX(203) 531-6450、 牧師宅 TEL/FAX (203) 531-1609, e-mail: jgclmi@verizon.net

